



2019年10月25日

各位

会社名 株式会社 技研製作所
代表者名 代表取締役社長 北村 精男
(コード番号 6289 東証第一部)
問合せ先 執行役員 藤崎 義久
(TEL 088-846-2933)

2019年8月期 決算説明会資料に関するお知らせ

当社は、機関投資家・アナリスト向けに2019年8月期決算説明会を開催いたしました。
2019年8月期の決算概要および今後の業績予想等について説明を行いましたので、その資料を添付いたします。

【ご参考】

開催日時 : 2019年10月25日(金) 10:00~11:15

会場 : 東京都中央区 「ベルサール八重洲」

以上



2019年8月期 決算概要

株式会社 技研製作所

〈証券コード:6289〉

(1) 建設機械事業

- ・ 災害復旧工事の本格化や防災・減災対策が全国的に進められる中、ジャイロプレス工法に対応する大型の圧入機サイレントパイラー F 4 0 1 の販売が好調に推移。
- ・ 顧客の設備投資意欲の高まりから、サイレントパイラー F 1 0 1 F 1 1 1 の販売が増加。

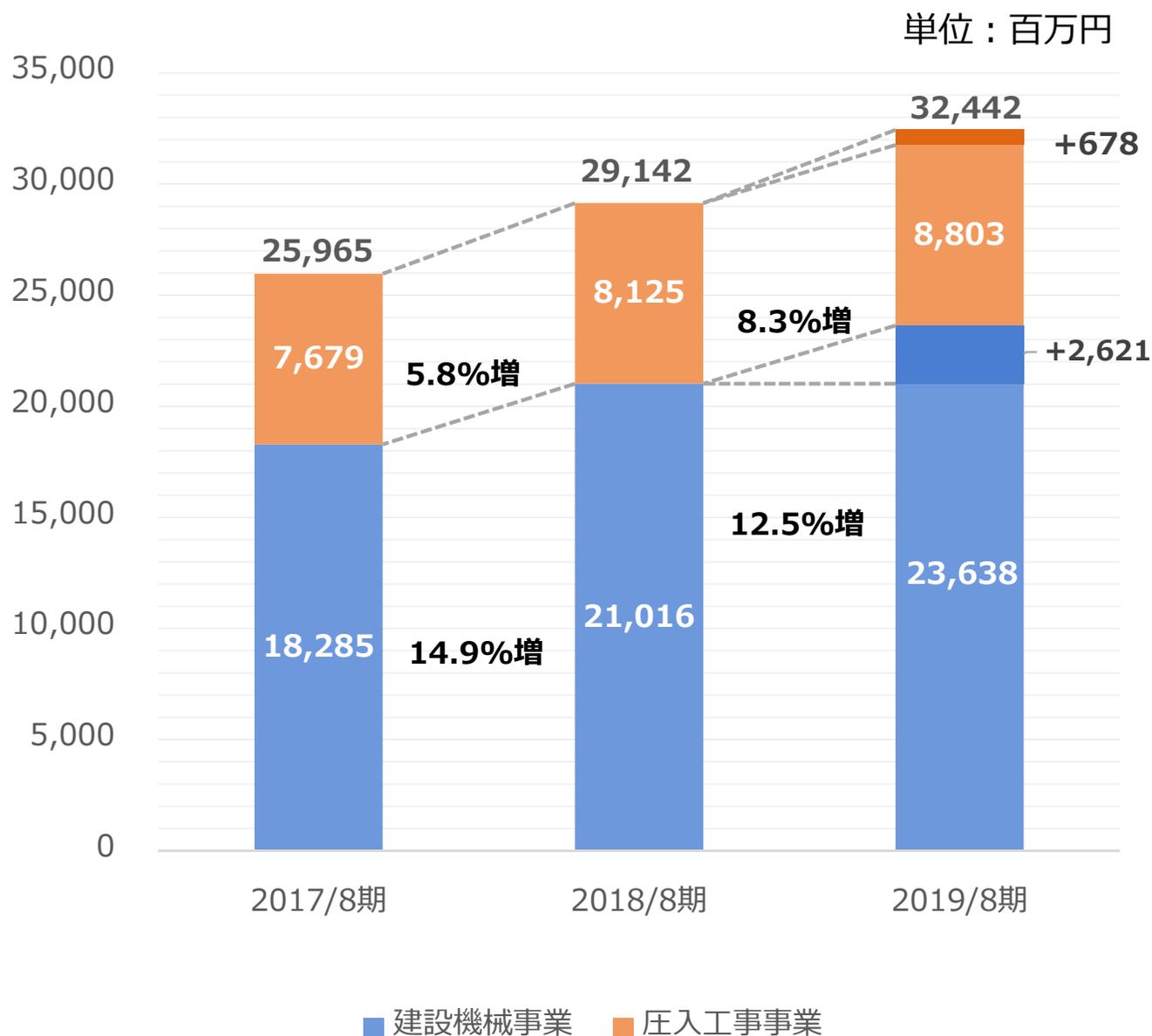
(2) 圧入工事事業

- ・ 災害復旧工事や防災・減災関連工事においてインプラント工法の採用が堅調に推移する中、岩手・宮城・高知・和歌山などで堤防工事を実施。但し、F 4 0 1 等ジャイロプレス工法対応機の販売が増加し、当社グループによる国内工事高は一時的に減少。
- ・ セネガル、エジプトで O D A 案件を受注、一部を当期計上。
- ・ オーストラリア、米国等においてパッケージ提案による実績が徐々に増加。

単位：百万円

	2017/8期	2018/8期		2019/8期	
			前年比		前年比
売上高	25,965	29,142	+12.2%	32,442	+11.3%
営業利益	5,124	5,977	+16.6%	6,689	+11.9%
経常利益	5,198	6,069	+16.8%	6,761	+11.4%
当期純利益※	3,671	4,151	+13.1%	4,571	+10.1%
1株利益	146.35	155.75	+6.4%	168.80	+8.4%
ROE	13.1%	12.6%	▲0.5pts	12.7%	+0.1pts

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

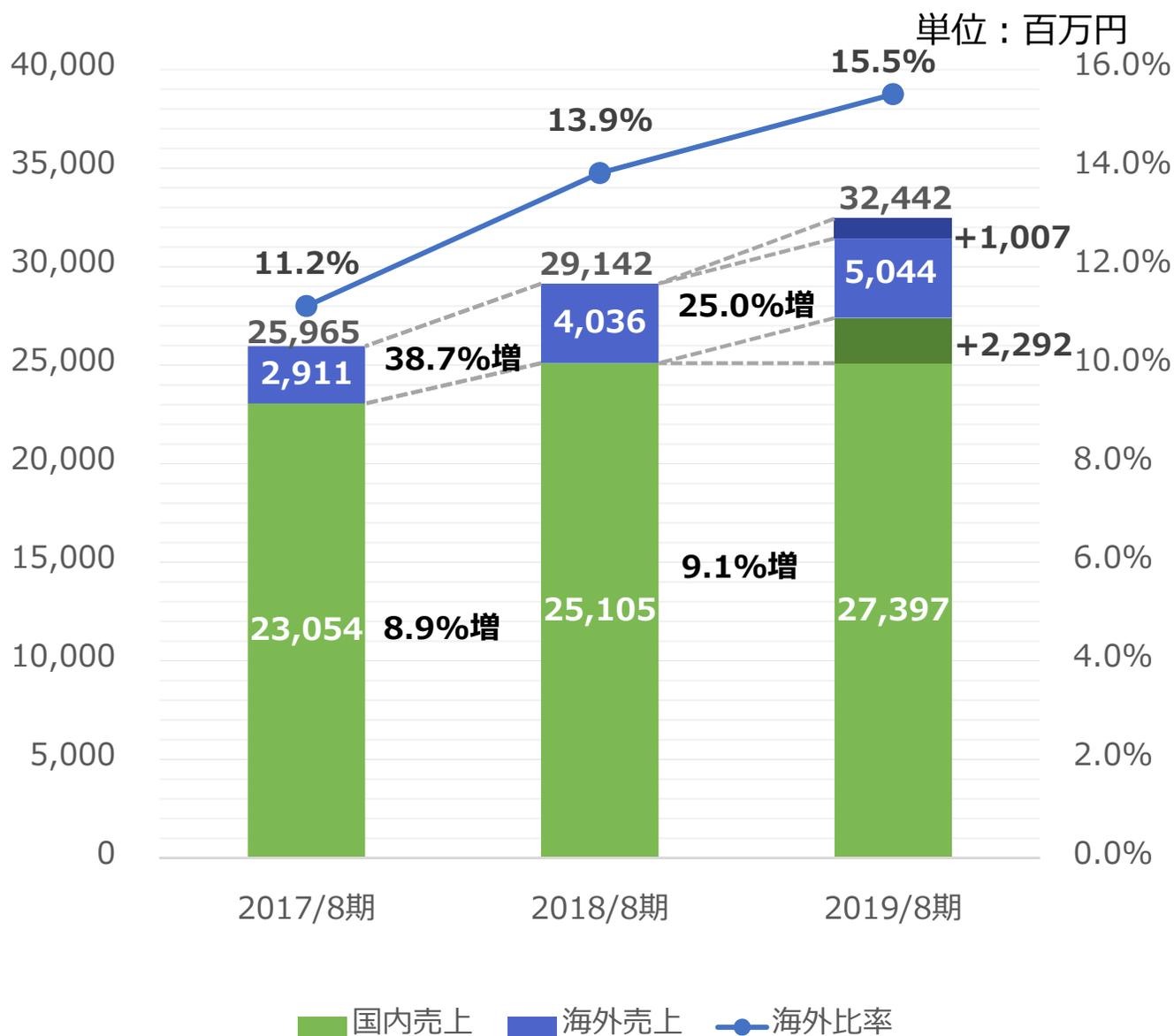


◇ **建設機械事業**
2,621百万円増

インプラント工法の市場拡大、防災関連、社会インフラ再整備等の公共工事需要拡大によって、圧入機製品売上が増加。

◇ **圧入工事事業**
678百万円増

海外でのパッケージ案件及びODA案件等受注により、海外売上が増加。



◇ 国内売上 2,292百万円増

防災・減災対策関連需要、インプラント工法の市場拡大により、圧入機製品の販売が好調に推移。

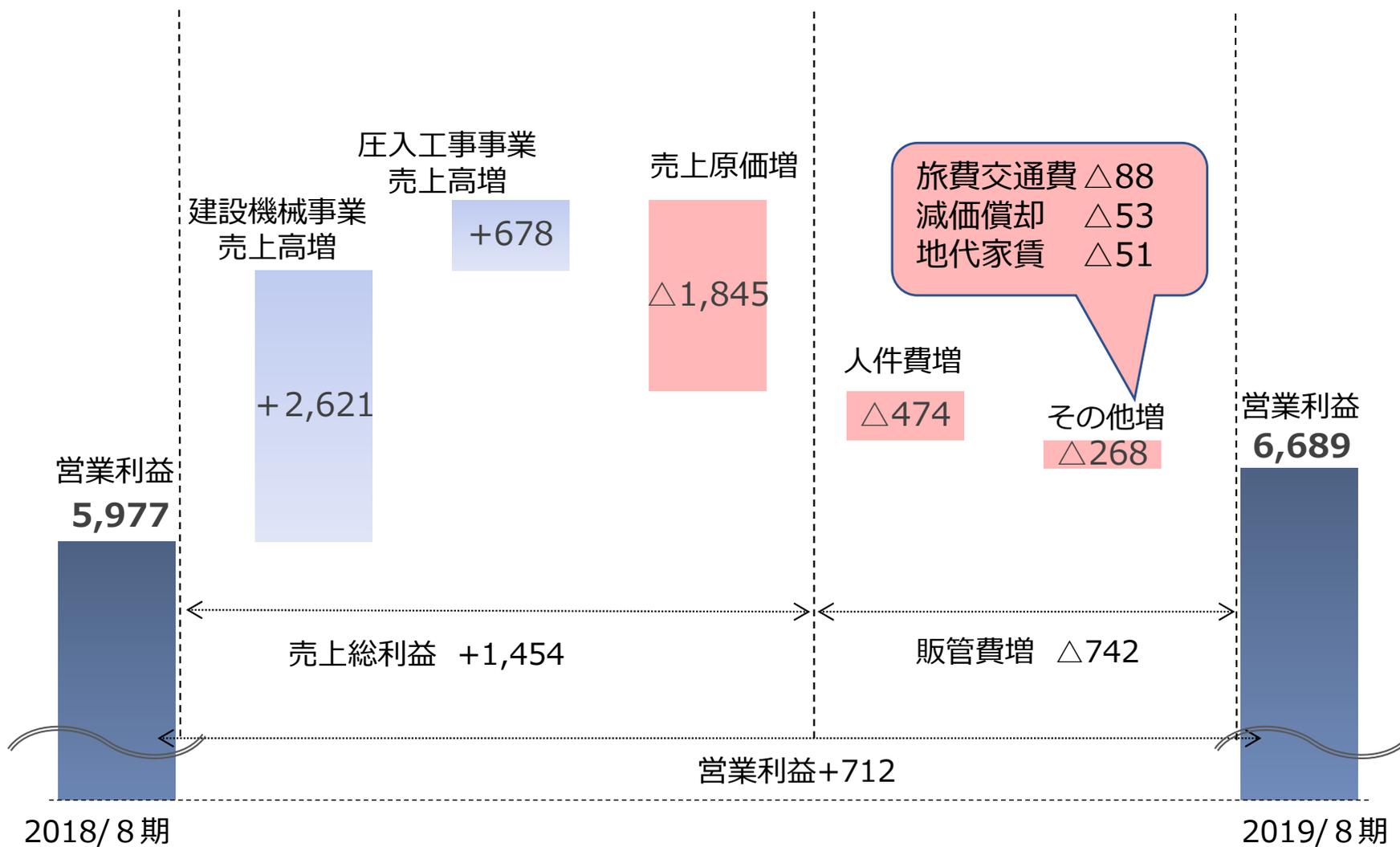
◇ 海外売上 1,007百万円増

コンサルタントなど関連企業との協働契約締結を進め、パッケージ提案の活動により海外での工事売上(鋼材売含む)が増加。セネガル、エジプトでのODA案件を一部計上。

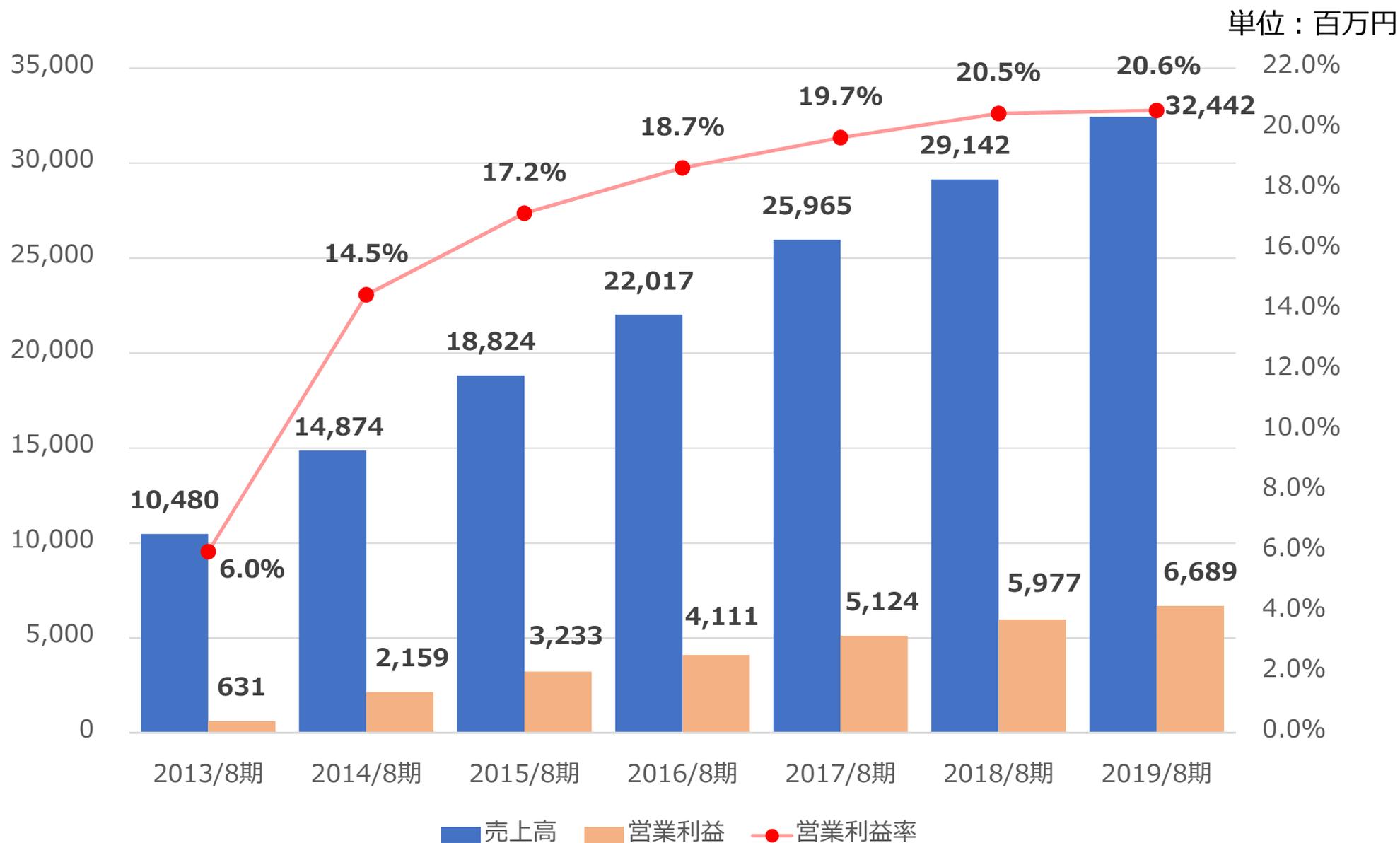
決算概要 - 営業利益増減



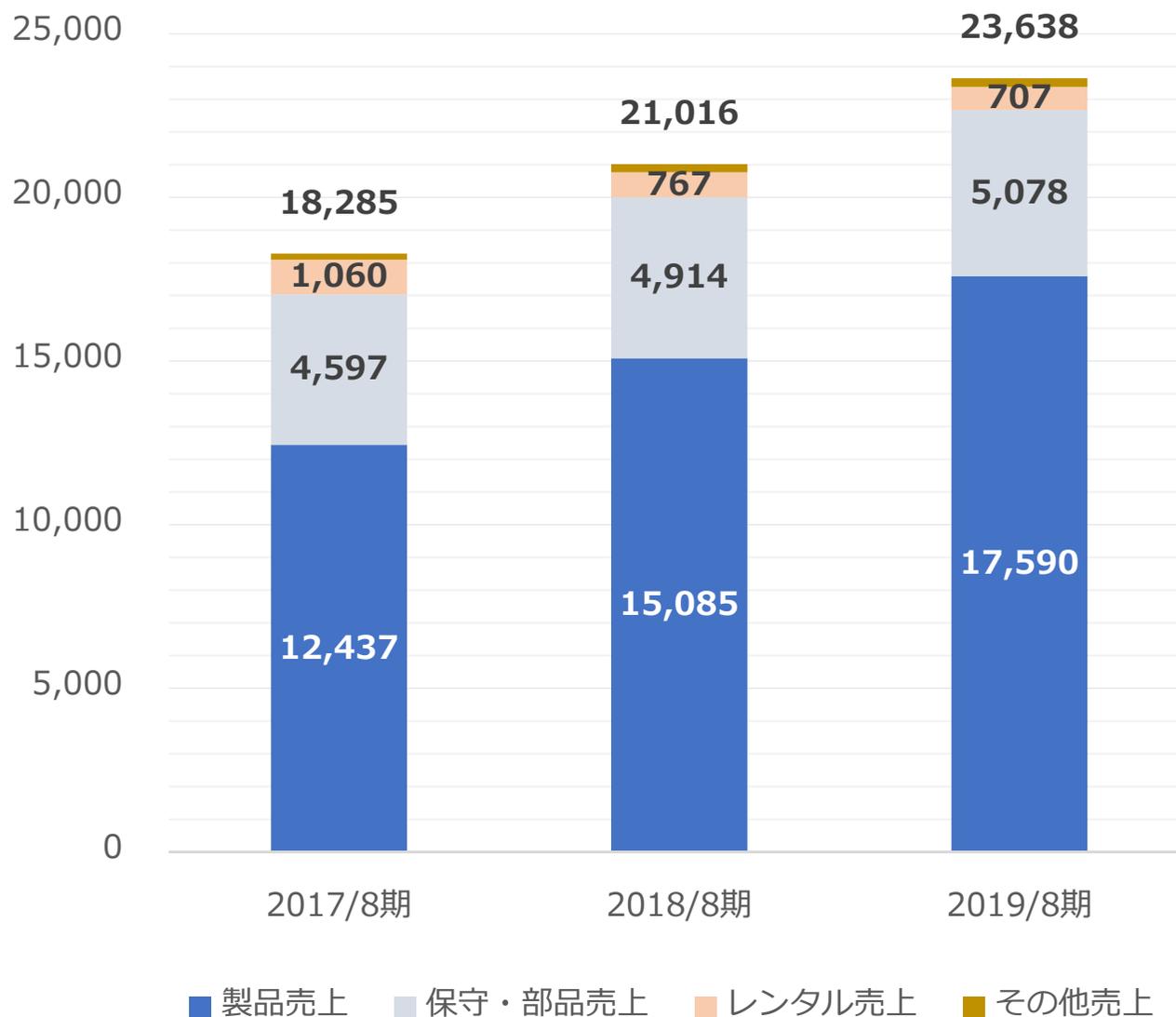
単位：百万円



決算概要 - 営業利益率推移



単位：百万円
23,638



災害復旧工事や防災・減災対策が継続する中、ジャイロプレス工法に対応する大型の圧入機(F401)の販売が好調。

顧客の設備投資意欲の高まりから、サイレントパイラーF101・F111の販売が増加。

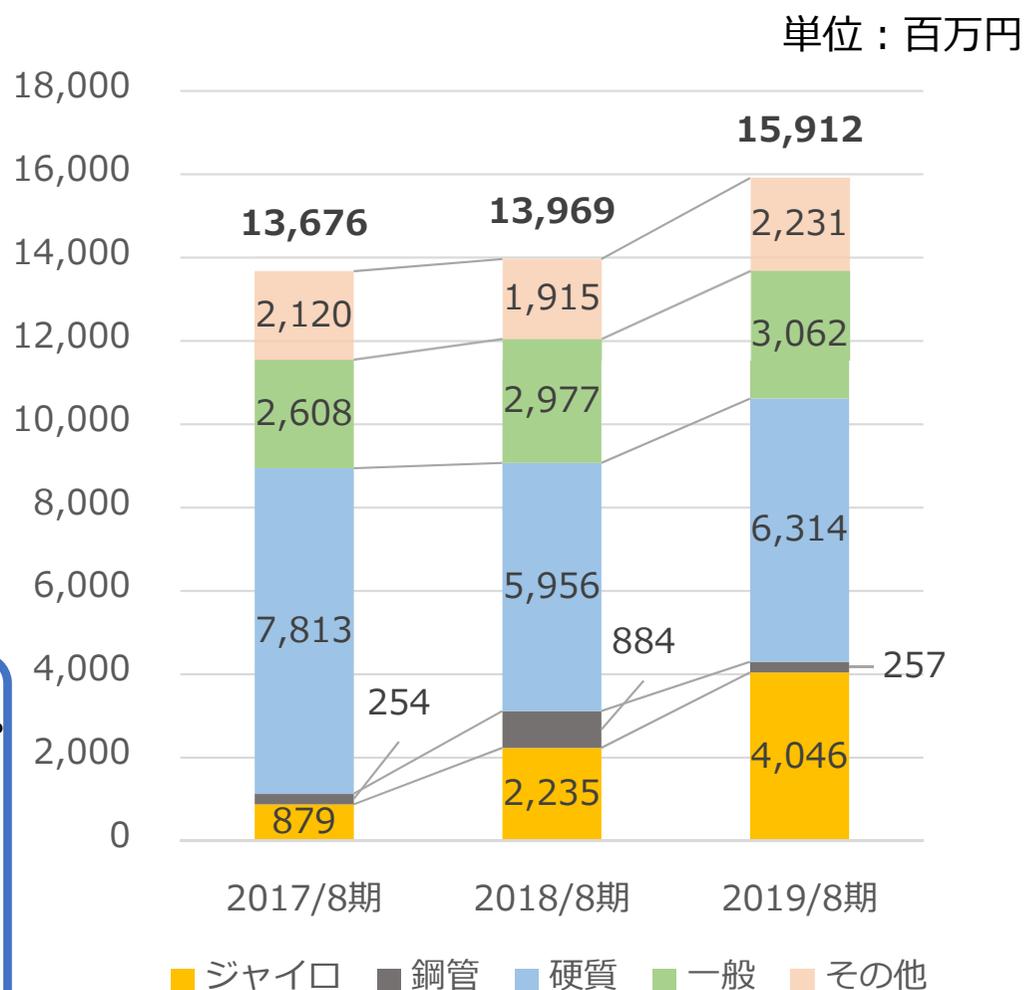
ユーザー数推移

単位：社



製品区分別出荷額推移

単位：百万円



圧入工法の普及でユーザー数が増加傾向。

GMメンバーも増加。

2019年8月末現在

GM1認証企業：11社 (+1社)

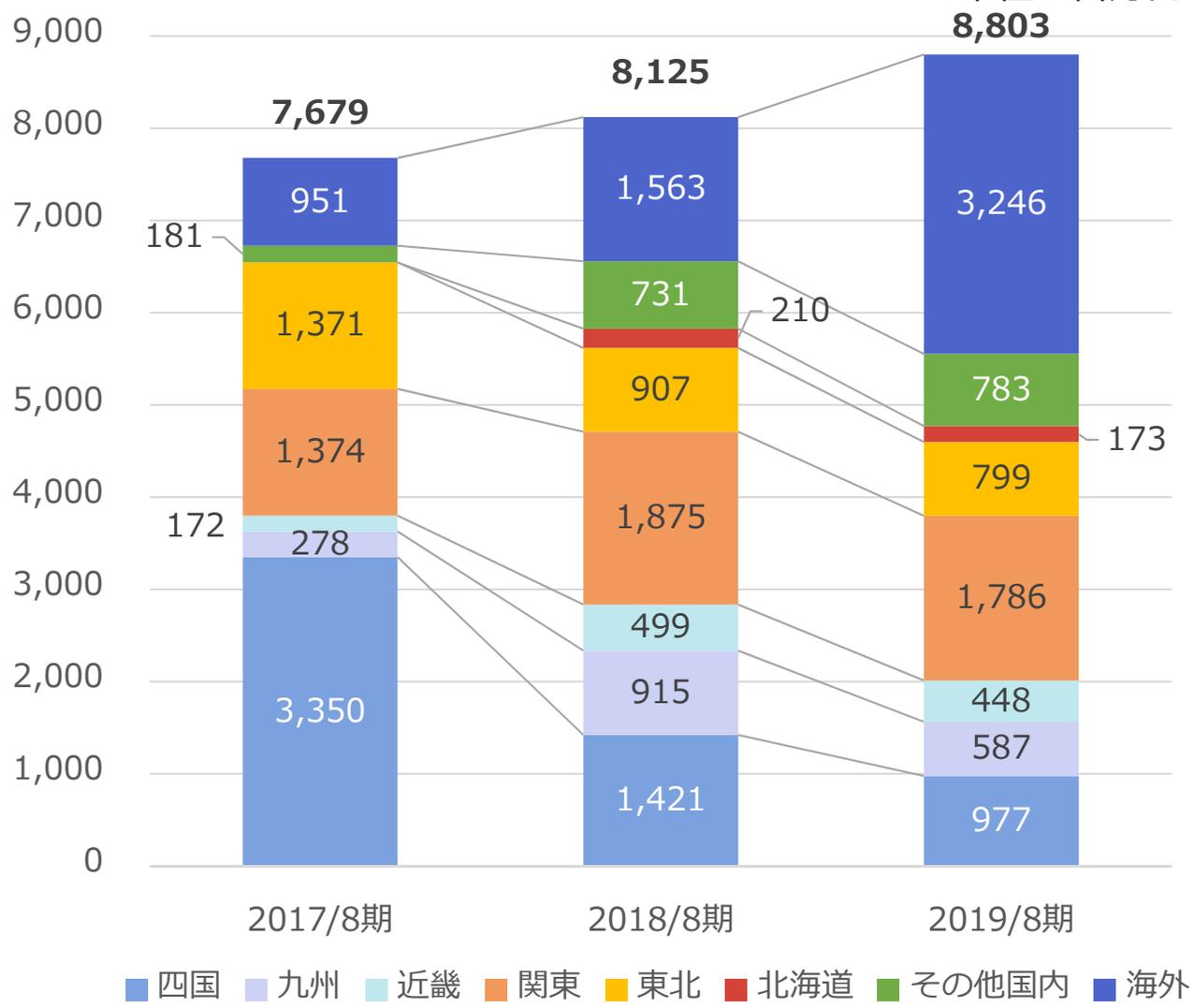
GM2認証企業：5社 (+1社)

※GM2からGM1へ移行したユーザー1社

決算概要 - 圧入工事事業 地域別売上



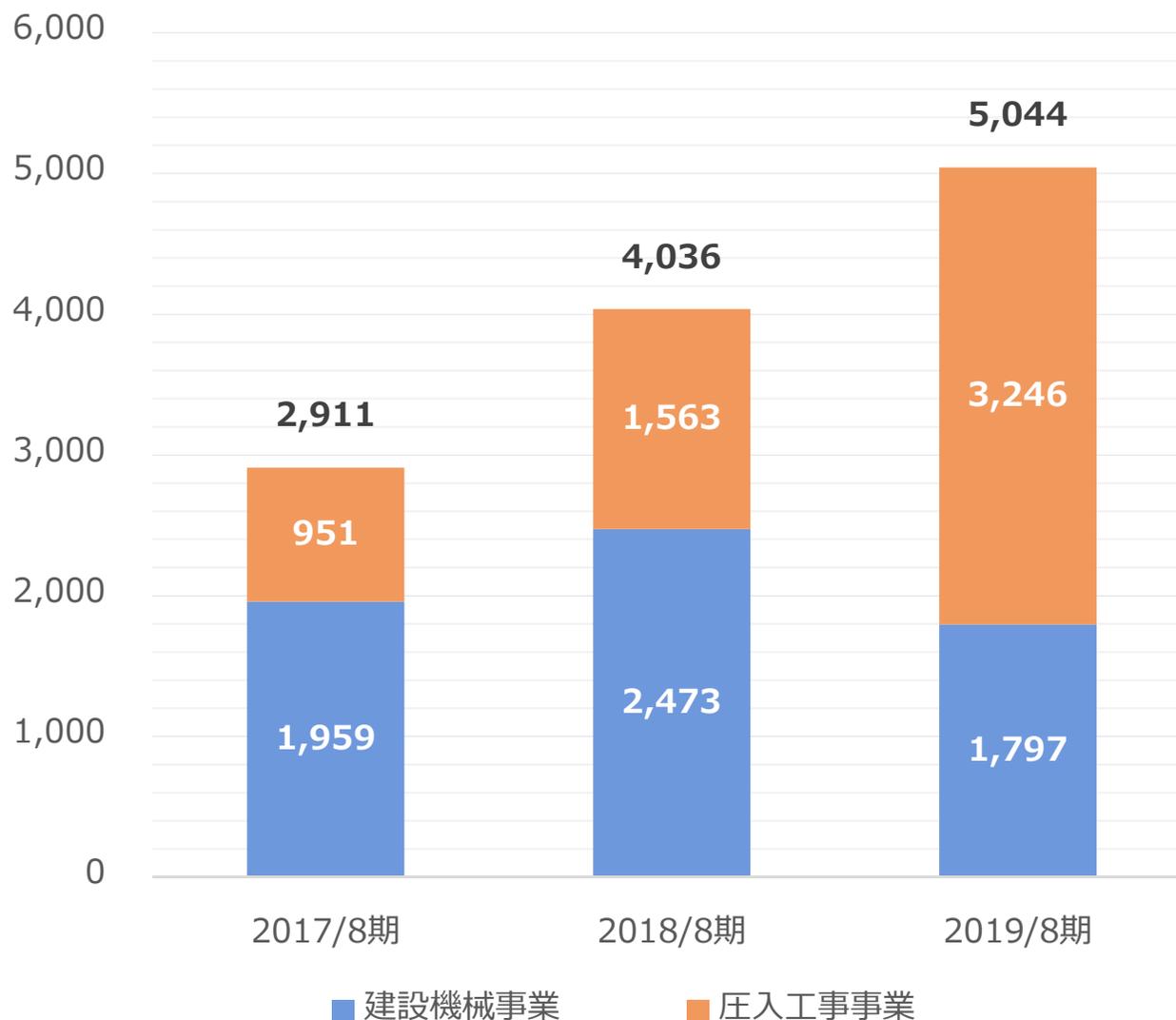
単位：百万円
8,803



セネガル、エジプトのODA案件工事、オーストラリア等でのパッケージ実績増により、海外売上が増加。

国内では、インプラント工法の適用範囲が広がったものの、GMへのジャイロパイラー販売が本格化した事により、自社施工が一時的に減少。

単位：百万円



トータルパッケージでの受注が特にオーストラリア等一部で出始め、材料売を含む圧入工事売上が増加。

一方、中国等での大型機販売が減少したことにより建機事業売上は減少。

決算概要 – 連結貸借対照表



単位：百万円

科目	2018/8期末	2019/8期末	前期比 増減額
資産の部			
流動資産	23,873	26,909	3,036
固定資産	25,503	24,553	▲949
資産合計	49,376	51,463	2,086
負債の部			
流動負債	12,885	11,674	▲1,211
固定負債	1,589	1,459	▲129
負債合計	14,474	13,134	▲1,340
純資産の部			
株主資本合計	34,574	38,222	3,647
その他の包括利益累計額合計	▲241	▲591	▲350
新株予約権	64	242	177
非支配株主持分	503	456	▲46
純資産合計	34,902	38,329	3,427
負債純資産合計	49,376	51,463	2,086

売上高増に伴う売掛債権の増加
2,731百万円

長期前払費用の減少
▲624百万円

前受金の減少
▲1,458百万円

利益剰余金の増加
2,845百万円

決算概要－連結キャッシュ・フロー計算書



単位：百万円

区分	2018/8期	2019/8期	前期比 増減額
営業CF	4,231	3,090	▲1,141
投資CF	▲1,991	▲2,554	▲562
財務CF	▲1,831	▲901	929
現金等 期首残高	4,943	5,329	386
現金等 期末残高	5,329	4,920	▲409

◇営業CF

2019/8期 前期比▲1,141百万円

※2018/8期に比べ売上債権が増加

◇投資CF

2019/8期 ▲2,554百万円

・固定資産の取得 ▲1,947百万円

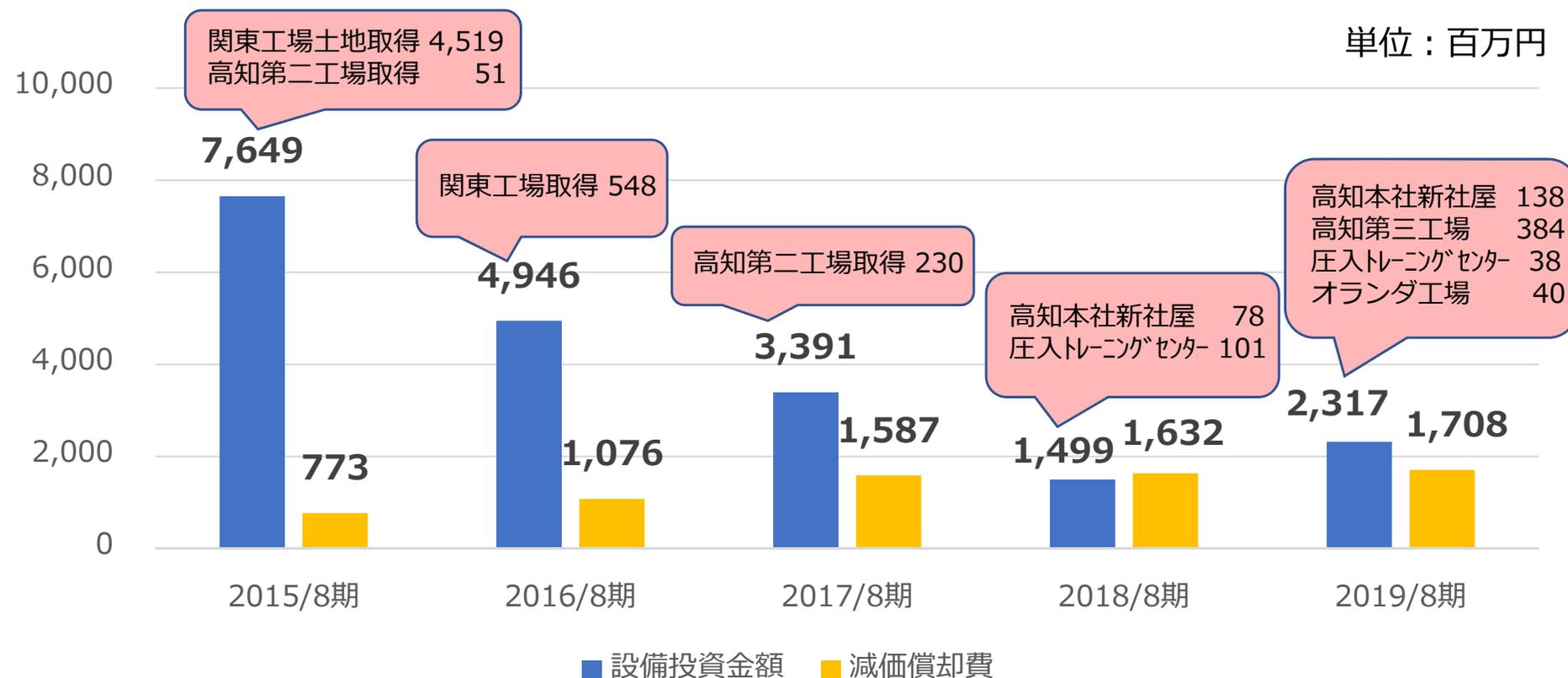
◇財務CF

2019/8期 ▲901百万円

・株式の発行 744百万円

・配当金の支払 ▲1,728百万円

決算概要 – 設備投資の推移



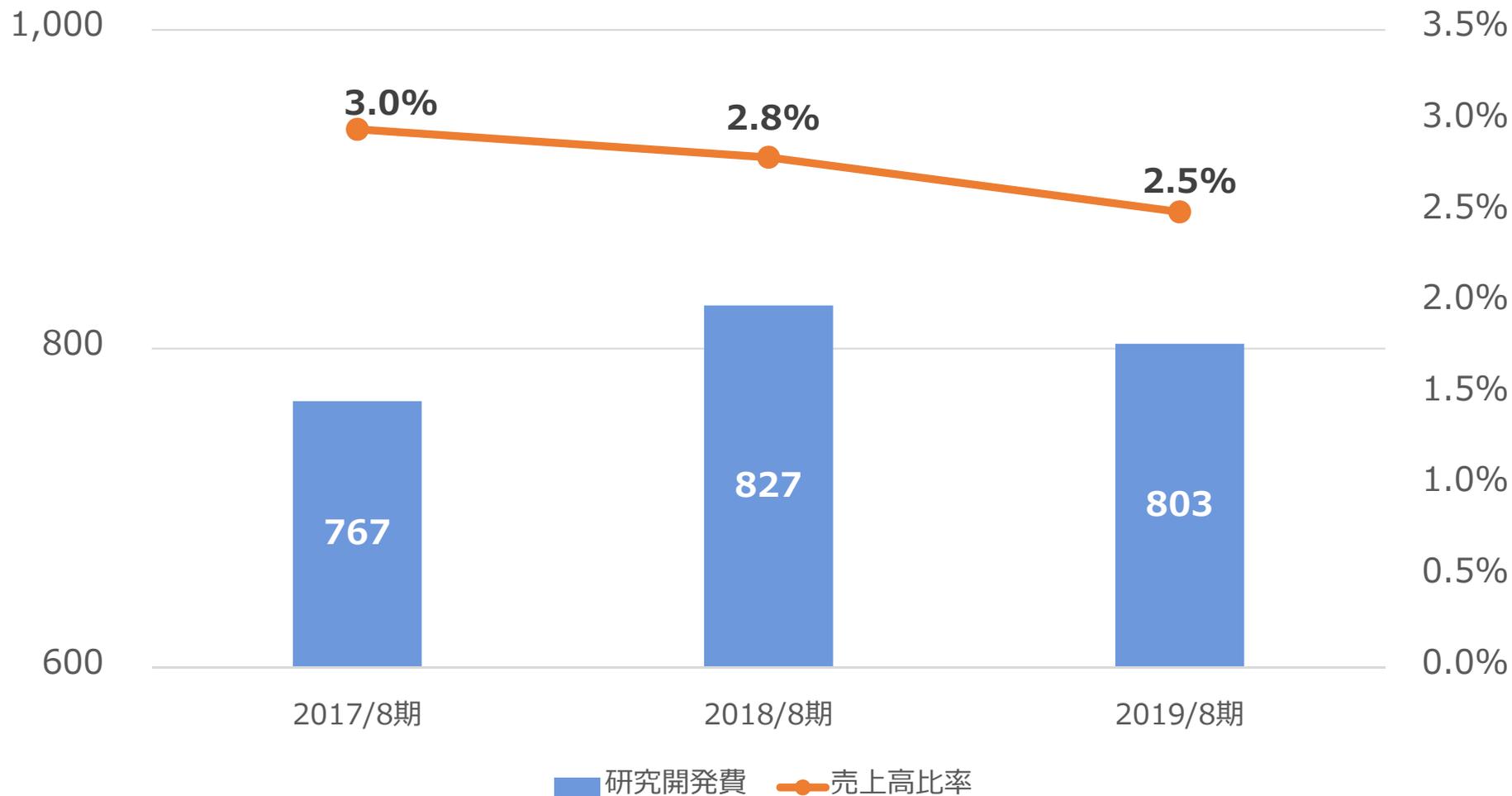
設備投資内訳

	2015/8期	2016/8期	2017/8期	2018/8期	2019/8期
レンタル・デモ用機械	2,546	3,411	2,485	707	996
工場取得・整備	4,791	537	235	229	602
その他	312	998	671	563	719
合計	7,649	4,946	3,391	1,499	2,317

決算概要 – 研究開発費の推移



単位：百万円



2020年8月期 業績予想

単位：百万円

	2019/8期 実績	2020/8期予想			
		上期予想	下期予想	通期予想	前年比
売上高	32,442	16,700	19,300	36,000	+11.0%
営業利益	6,689	3,030	3,870	6,900	+3.2%
経常利益	6,761	3,030	3,870	6,900	+2.1%
当期純利益 [※]	4,571	2,100	2,600	4,700	+2.8%
1株利益	168.80円	77.12円	95.48円	172.60円	+2.3%

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

(1) 国内展開

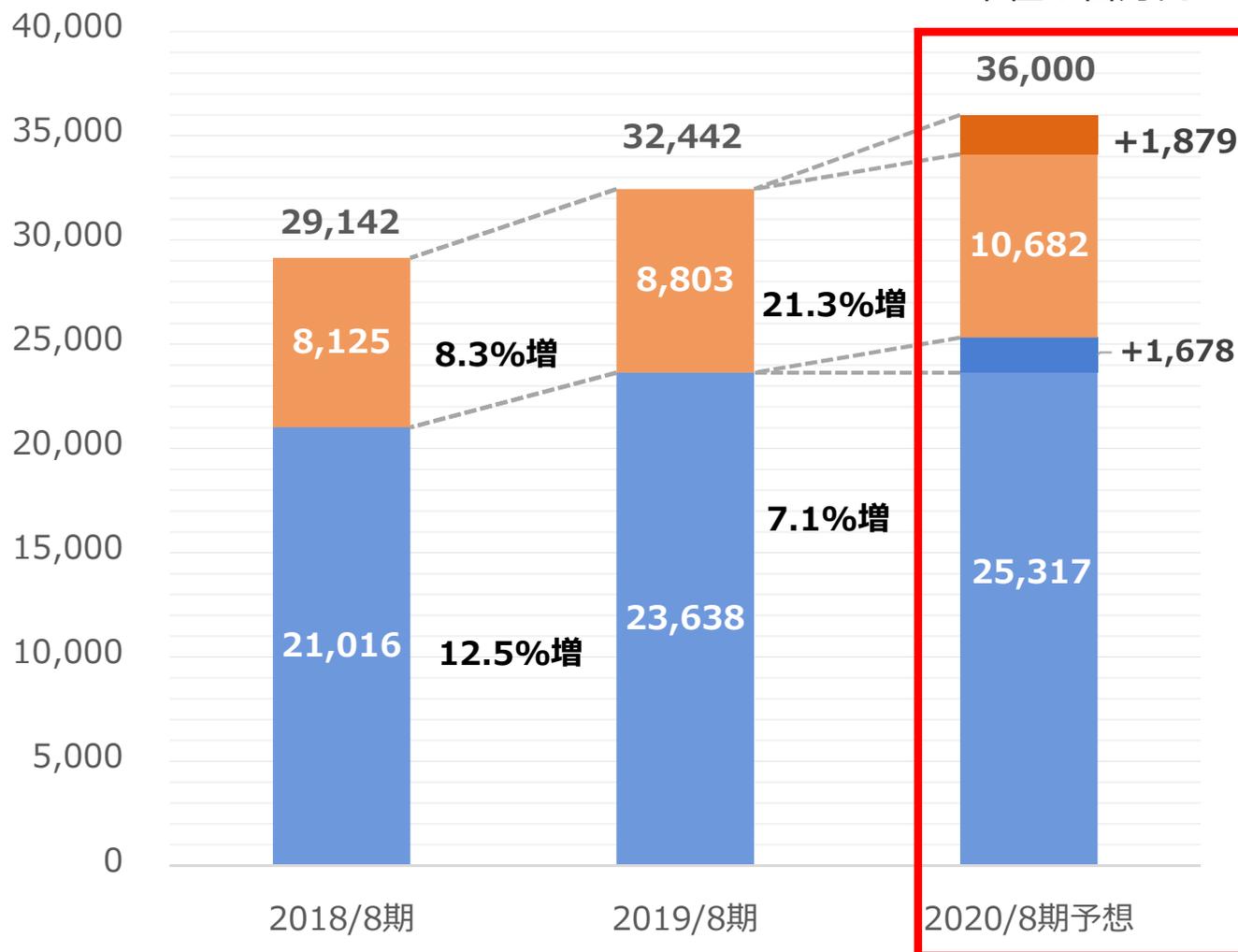
- ◎ 防災・減災・老朽化対策等、社会インフラ整備の需要増
⇒ 水害・土砂災害対策、国際港湾の機能強化（大型船対応）、
高速道路更新事業 等
- ◎ 製品ラインナップの強化 ⇒ 新機種開発、モデルチェンジ
- ◎ GM企業拡大によるインプラント工法普及の促進
- ◎ 地下開発製品の普及促進(エコパーク及びエコサイクル)

(2) 海外展開

- ◎ ニューヨーク拠点の活動を本格化、米国東部での工法普及に注力
- ◎ 各国コンサル等の専門企業との提携を強化
- ◎ I P A との協働により圧入工法設計・施工指針等を普及させ、工法の標準化を推進
- ◎ O D A 案件の受注活動を強化、促進 ⇒アフリカ、中東、東南アジア
- ◎ オランダ工場を整備し、ヨーロッパの拠点機能を拡充
- ◎ レンタル事業の規模を拡大、工法認知度の向上と市場拡大を推進

業績予想 – セグメント別売上推移

単位：百万円



■ 建設機械事業 ■ 圧入工事業

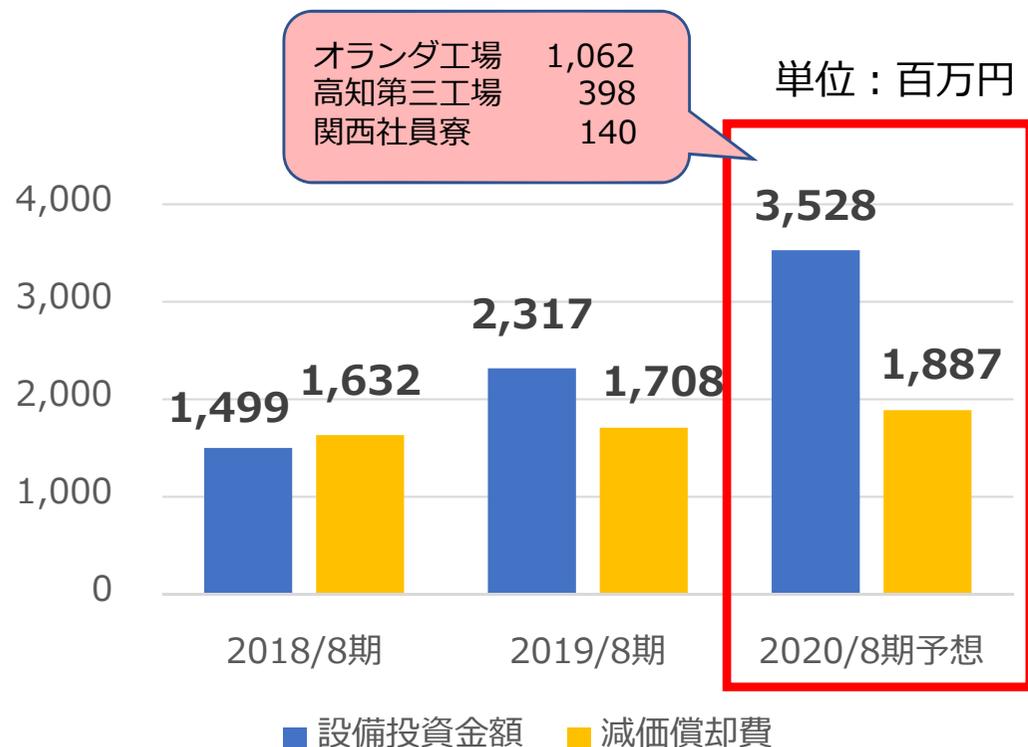
◇ 建設機械事業 1,678百万円増

インプラント工法の市場拡大によって、圧入機製品売上が引き続き増加見込み。
海外レンタル事業の拡大により売上増を見込む。

◇ 圧入工事業 1,879百万円増

国内工事の増加と海外でのパッケージ展開の拡大及びODA工事施工等による売上増を見込む。

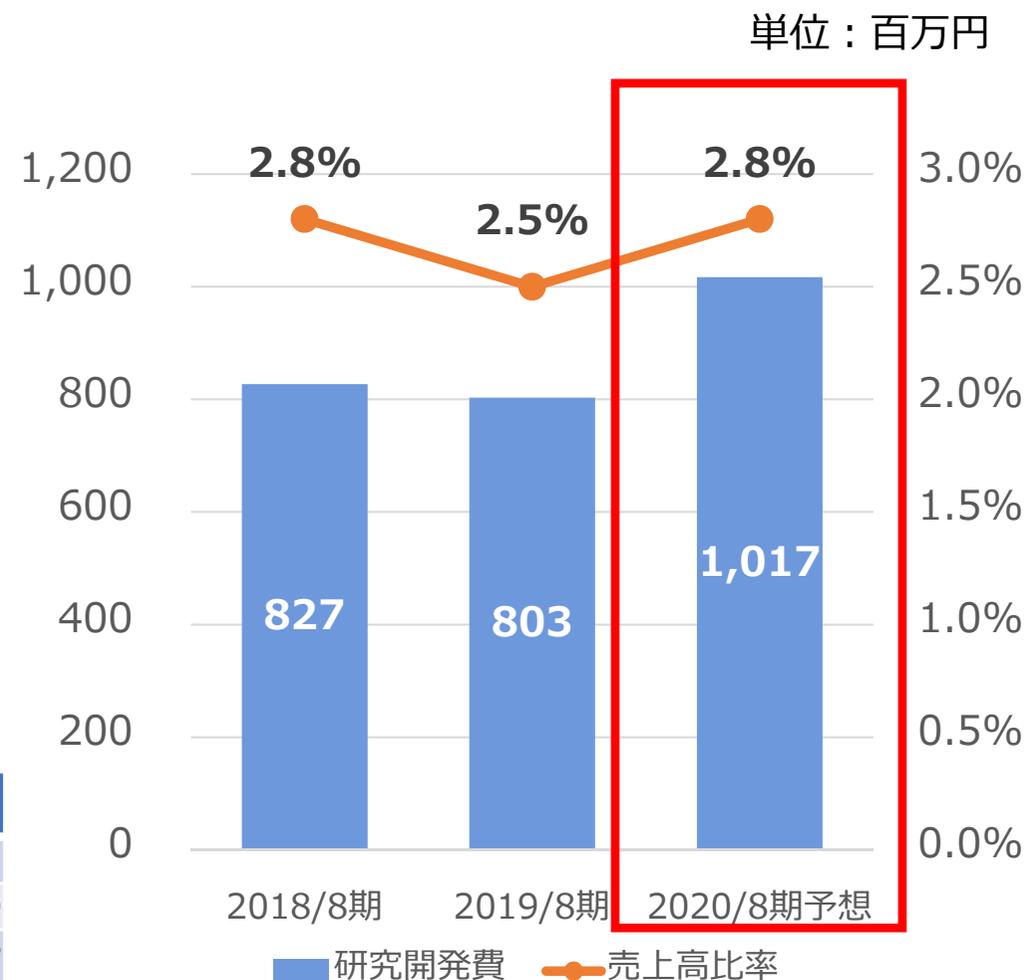
◎ 設備投資、減価償却費



設備投資内訳

	2018/8期	2019/8期	2020/8期
レンタル・デモ用機械	707	996	1,631
事務所・工場取得	229	602	1,600
その他	563	719	297
合計	1,499	2,317	3,528

◎ 試験研究費



業績予想 – 中期経営計画の進捗

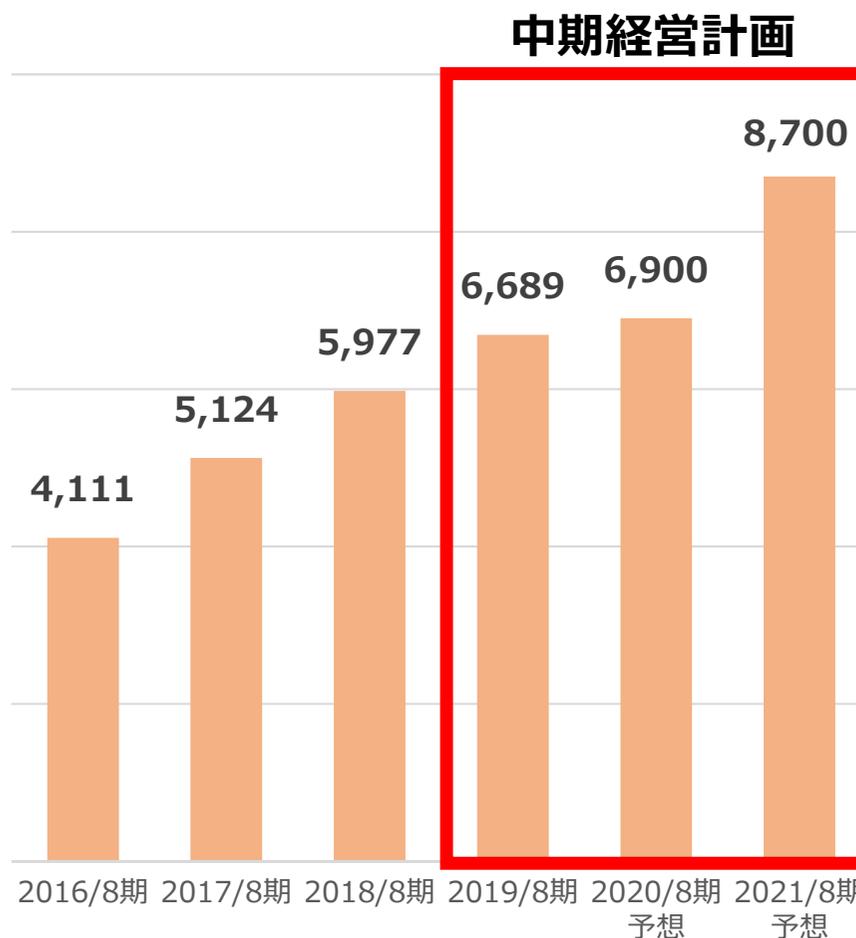
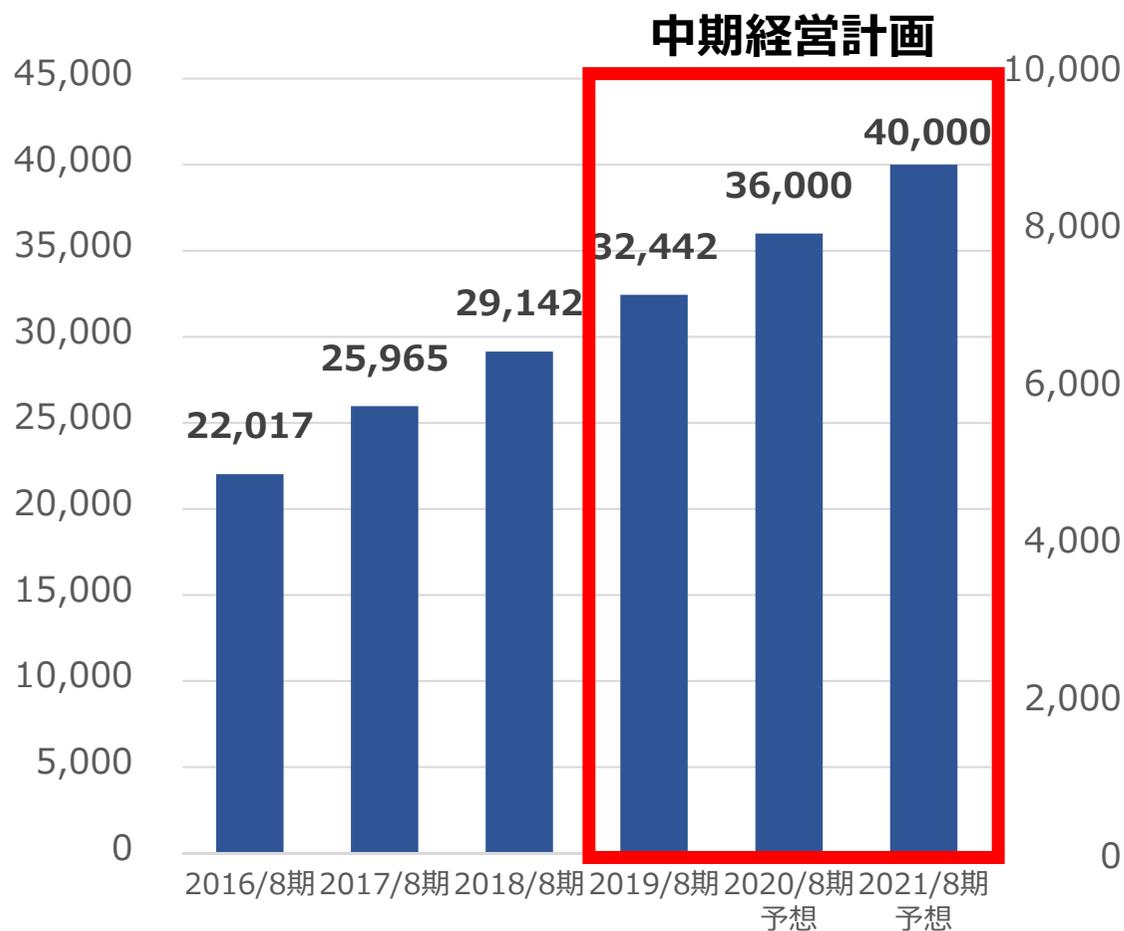


【売上高】

単位：百万円

【営業利益】

単位：百万円



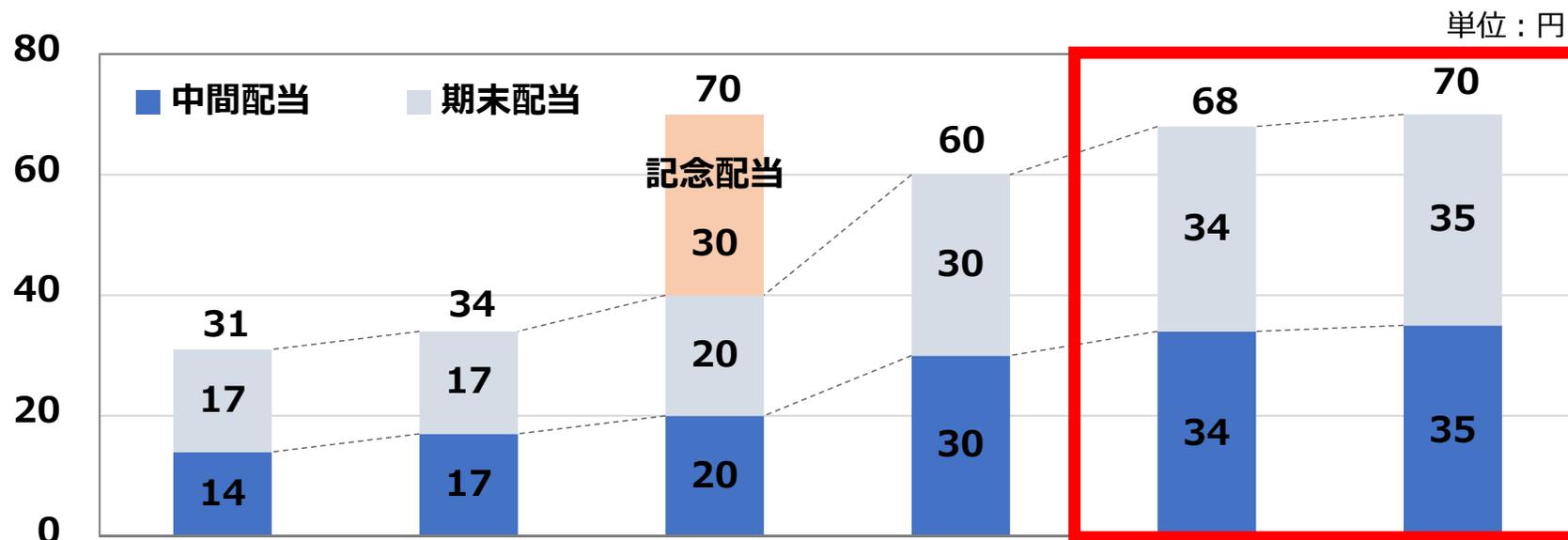
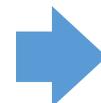
株主還元

2019/8期

第2四半期配当金…普通配当 34円 (実績)
 期末配当金 …普通配当 34円 (予想)

2020/8期予想

第2四半期配当金…普通配当 35円
 期末配当金 …普通配当 35円



	2015/8期	2016/8期	2017/8期	2018/8期	2019/8期予想	2020/8期予想
当期純利益 (百万円)	2,156	2,725	3,671	4,151	4,571	4,700
1株当たり純利益 (円)	100.34	110.55	146.35	155.75	168.80	172.60
配当性向 (%)	30.9	30.8	47.8	38.5	40.3	40.6

※2017/8期 第2四半期配当金…普通配当 20円 記念配当10円 (創業50周年記念配当)
 期末配当金 …普通配当 20円 記念配当20円 (東証第一部上場記念配当)